



みんなでつなごう！支えあいの輪！  
～生活支援コーディネーター通信～



第 35 号  
令和 7 年 12 月発行  
高崎市生活支援  
コーディネーター  
通信

## みなさまへ

今年も残すところ、あとひと月となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。第 2 層協議体情報交換会以降、居場所づくりについて検討を進める協議体が増えています。実際に市内で活動している居場所を見学し、情報交換を行う協議体もあります。ぜひ協議体同士で協力・連携し、助け合い活動や居場所づくりを一層推進していきましょう。

今年も皆さまには大変お世話になりました。新しい年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

## 八幡地区

### 地域支え合いサポーターフォローアップ講座開催

地域のニーズ「移動」  
について考えよう！

年 1 回の介護事業所  
との地域情報交換会  
移動支援について介護事業  
所ができることを共有

くらしくらぶとの意見交換  
移動支援の活動の様子を聞く

協議体

介護事業所から  
少しの移動支援なら手伝える

地域支え合いサポーターフォローアップ講座開催  
移動支援について地域のニーズを出し合おう！



【目的】サポーターの交流やモチベーションアップと移動支援について考える。

【経緯】八幡協議体では移動支援について継続的に検討を行っています。これまでに介護事業所との地域情報交換会を開き、事業所と連携した移動支援の可能性を探りました。また、倉渕で移動支援を行っている「くらしくらぶ」のメンバーとも情報交換を実施しました。その上で、今年度の地域支え合いサポーターのフォローアップ講座では、地域における移動支援のニーズを把握し、グループワークを通してサポーターができることを話し合いました。

【様子】当日は居住する校区に関係なく参加者をグループに分け、活発な意見交換が行われました。地域の悩みや課題を共有でき、「移動支援についてサポーターとしてできることを考えたい」という意見があがりました。

【今後】フォローアップ講座で出た意見を踏まえ、移動支援について検討するワーキングチームの結成を視野に入れ、議論を進めていきます。

## 第 1 層生活支援コーディネーターよりお願い



生活支援コーディネーター通信は、市内外の協議体の取り組みや様々な助け合い活動を紹介したいと思っております。市内の活動で掲載して欲しい活動があればコーディネーターまでご連絡ください。その他、ご意見、ご感想もお寄せください。お待ちしております。また、**「新しく支え合い活動を立ち上げたい」、  
「既存の活動を今後どうしていけばよいのか困っている」** そうしたみなさんからの相談も第 1 層生活支援コーディネーターまでお気軽にお声がけください。

## 吉井地区

### 居場所立ち上げに向け、既存の居場所を見学



居場所になりそうな場所を見学



居場所へ見学  
滝川・京ヶ島地区「縁」  
片岡地区「あかり」

協議体

居場所づくりを検討してみよう！

協議体

居場所になりそうな場所が見つかった

地区公民館を活用した居場所づくりの見学へ行こう！

【目的】吉井地区の新たな居場所づくりに向けて情報収集する。

【経緯】吉井協議体では、地域ニーズ調査を行ったところ、居場所がない地域があることが判明しました。そこで、対象地域にモデルで居場所を作ってみようということになりました。具体的な運営内容や立ち上げのヒントを得るために、片岡地区の居場所「あかり」と地域の公民館を活用して居場所づくりを進めている滝川・京ヶ島地区の居場所「縁」へ見学することになりました。

【様子】当日は、協議体メンバー5名が見学にいき、協議体での検討内容や、実際の立ち上げまでの経緯、立ち上げ後に地域の方から寄せられた声などについて意見交換を行いました。

【今後】今回の見学で得た知見を踏まえ、引き続き居場所立ち上げに向けた検討を進めていきます。今後はニーズに合わせた運営計画や関係者との連携方法などを具体化していく予定です。

## 箕郷地区

### 協議体で地域資源確認から居場所づくりへ

地域資源をマッピングしてみよう！



協議体

サロンも居場所もない地域がある

協議体も協力して集いの場を作ろう

まず、運動教室からやってみよう！

担い手参加者が少ない



協議体

ふれあいサロンへ移行

地区外の人でも新たな担い手として参加しよう！



【目的】地域資源を確認し、不足している地域に必要な集いの場を設ける。

【経緯】みのわの郷協議体が地域資源のマッピングを行った結果、車郷小学校区の上善地地区に居場所やサロン等の通いの場がないことが判明しました。そこでまず運動教室を開催し、その仲間と区長を中心に「陽だまりふれあいサロン」という名称で、いきいきふれあいサロンを開催することになりました。

【様子】簡単な運動をした後、お茶を飲みながら手芸などを楽しんでいます。協議体メンバーやサロンに協力する担い手の方もいて、地域内外の交流も生まれ、地道に活動を継続しています。

【今後】みのわの郷協議体では、引き続き地域の集いの場の状況を調べ、不足する地域資源を確認しながら、必要に応じて居場所づくりを推進していきます。

【開催】毎週木曜日、上善地集会所にて開催





みんなが集まれる  
場があるといい

まずは、お試して  
居場所をやって、  
来た方の声を聞いて  
みよう！

くらカフェ  
開催！



【目的】参加者から居場所のニーズを探る。

【経緯】倉賀野協議体では、居場所づくりができないか検討を重ねてきました。まずは試行として倉賀野公民館を会場に2回開催することとし、1階の調理室と和室を使って「くらカフェ」を開催しました。参加者とお茶を飲みながら気軽におしゃべりをし、どのような居場所が求められているかを聞き取り、今後の参考とすることとしました。

【様子】2回の開催で35名の方が参加してくださいました。参加者からは「公民館が町の中心なので公民館で開催してほしい」、「八幡の居場所『仲よし』に友人と参加しているが、倉賀野にも同じような居場所があると知って来てみた」、「賑やかそうだから寄ってみた」、「今後も続けてほしい」、「月に2回くらい開催してほしい」といった声がありました。

【今後】みなさんの声をもとに、居場所づくりについて引き続き検討していきます。



3 サポーターの  
交流の場がない



それぞれの活動に  
ついて知る場を  
つくって、連携で  
きる体制を作ろう



3 サポーター  
情報交換会を開催

【目的】地域支え合いサポーター・介護予防サポーター・オレンジサポーターの活動状況について情報交換し、日常的な連携を図り、地域の助け合いを強化する。

【経緯】中居地区の地域支え合いサポーターから、「他のサポーターの活動を知らない」、「連携していきたい」といった声があがったため、相互の連携や交流の必要性を確認して、情報交換の場を設けることになりました。

【様子】当日は3地区のサポーターが25名ほど参加しました。長寿社会課の事業担当者とあんしんセンターが各サポーターの活動を紹介し、その後グループワークを通して意見交換を行いました。参加者からは「それぞれのサポーターの活動を知ることができて良かった」、「今回の交流会に参加したことで協議体について知ることができて良かった」等の声が聞かれ、連携に向けた第1歩となりました。

【今後】3つのサポーター間で連携を強化しながら、できる活動について考えていきます。

## 第1層協議体周知活動「高崎ふれあいの広場」「地域包括ケアフェスティバル」



10/25  
高崎ふれあいの広場

11/22  
地域包括ケアフェスティバル



【目的】「協議体」を広く市民に周知し、新たな担い手を発掘。

【経緯】第1層協議体では、「高崎ふれあいの広場」「地域包括ケアフェスティバル」にてブース出展し、協議体のチラシ配布、活動紹介パネル展示、来場者へのアンケートを実施しました。

【様子】当日はチラシを配布するとともに、協議体活動から新たに生まれた支え合い活動の様子についてプロジェクターで上映して紹介しました。来場者にはアンケートにもご協力いただき、高崎ふれあいの広場では49名、地域包括ケアフェスティバルでは106名の方に回答いただきました。多くの方に協議体活動や内容を知っていただく機会になりました。

【今後】今後、協議体に関わりを持ちたいと回答された方につきましては、あんしんセンターを通じ、第2層協議体へつないでいきます。

### 10・11月の第1層協議体の話し合いの内容



10月

#### <住民企画会議>

- ・高崎ふれあいの広場（10/25）での周知活動について
- ・地域包括ケアフェスティバル（11/22）での周知活動について
- ・小規模情報交換会について意見交換  
2/16（月）AM・PM ソシアス  
2/17（火）AM・PM 市役所 20階 研修室  
昨年の振り返りを行い、今年度の企画についてブレストを行う。

#### <事業推進会議>

##### 【グループワーク】

- ・助け合い体験ゲームを実施
- ※協議体でやってみませんか？  
長寿社会課でゲームを用意してあります。ぜひ、体験してみてください。

11月

#### <住民企画会議>

- ・高崎ふれあいの広場（10/25）の振り返り
- ・地域包括ケアフェスティバル（11/22）での周知活動について
- ・小規模情報交換会について意見交換  
2/16（月）AM・PM ソシアス  
2/17（火）AM・PM 市役所 20階 研修室

#### <事業推進会議>

##### 【グループワーク】

- ・第2層協議体小規模情報交換会に向けて、それぞれの協議体の進捗についてあんしんセンター間で情報交換

発行元：高崎市第1層生活支援コーディネーター  
連絡先：027-321-1319（高崎市長寿社会課）

高崎市 HP「お互い様で支え合う地域づくり（生活支援体制整備事業）」  
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2019011800019/>

